



Southern Cross

くるすさん

vol.26

KINAN HOSPITAL  
OFFICIAL INFORMATION PAPER  
January 15th, 2013

明けましておめでとうございます



病院長

赤木 秀治

職員の皆様は、希望に満ちた新しい年を迎えられたことと思います。

皆様ご存じのように、当院は平成23年度の事業会計決算において4億円超の黒字を計上しました。

これには新病院設立時の減価償却費の減少が大きく寄与していますが、医業収支単独でも7千万円超の黒字を計上しており、本当に喜ばしい結果であったと思います。

これは各診療科の活性化と努力の結果であることは言うまでもありませんが、決してそれだけではなく、看護部、薬剤部、中央臨床検査部、放射線部門、臨床工学部、医療情報部、健診部、栄養科、事務その他病院のすべての部署での経営参画意識とコスト意識の向上が大きく寄与した結果だと認識しています。

すなわち、平成23年度の病院事業計画の最重点取り組みとして挙げた「全員参加の健全な病院運営」が職員に浸透し結実した結果と思っています。この点で、すべての職員に心より感謝致します。今後の課題は、平成23年度の黒字に慢心することなく、更なる努力をして黒字を継続することではありますが、厳しい経営状況の中に於いても、当院の基本理念に謳っているように、思いやりと奉仕の精神をもって患者様に優しく接し、皆様から信頼される医療を目指して頂きたいと思っております。

さて、今年は巳年です。巳とは蛇のことですね。蛇と言えば、あまり良いイメージはなく、執念深い生き物と思われています。しかし、蛇は米倉を荒らす鼠を食べるありがたい動物として古来崇拝の対象となっていますし、長い体は長寿に通じると言われ、脱皮は再生力や生命力をイメージさせます。また、ギリシャ神話の名医アスクレピオスは蛇が絡みついた杖を持っており、この杖は医療の象徴ともされています。このように二面性を持つ蛇のイメージですが、なるべく良い方のイメージを大事にしたいものです。

当院についても、職員あるいは患者様や市民から見て、悪いイメージと良いイメージがあるかも知れませんが、良いイメージの比率が大きくなるように今年も全職員のご協力をお願い致します。





皆様こんにちは。泌尿器科の稲垣です。平成24年の4月に当院に赴任し、約8カ月が経過しました。これまで大学病院での勤務が長く、当初緊張しておりましたがようやく慣れてきました。こちらに来て、医療スタッフ、病院職員、多くの患者さんが非常にやさしく、紀南地方独特の温かさを感じております。大学病院が悪かったわけではありませんが、非常に働きやすい病院であると感じており、今はこちらに転勤させていただき大変うれしく感じております。

## 泌尿器科部長 稲垣 武

泌尿器科はご存じのように男性の泌尿器生殖器、女性の泌尿器の疾患を扱う領域です。主として外科的側面から治療にあたりますが、尿路感染症、尿路がんの化学療法、小児泌尿器科疾患、神経因性膀胱、男性不妊症（男性更年期）、女性泌尿器科疾患などの治療も多岐にわたっております。手術に関しての最近の動向ですが、年間の総手術件数は約200件で、年々増加しております。中でも低侵襲手術である腹腔鏡手術、内視鏡手術に力を入れております。これまでは開腹手術を行っていた腎臓および副腎の腫瘍に対しては、ほとんどの症例に対して腹腔鏡手術を行っております。平成24年は、10月時点で総手術件数が194件で、その内訳は経尿道的な手術を含む内視鏡手術が128件、解放(開腹)手術が50件、腹腔鏡手術が18件でいずれの項目も順調に伸びてきております。加えて、平成24年11月より前立腺悪性腫瘍に対し、腹腔鏡下前立腺摘除術を導入しました。現時点では

国の施設認定を受けてはおりませんが、平成25年3月を目途に施設認定を受け、腹腔鏡下前立腺摘除術を保険診療可能にする予定です。そうなれば、県内においては和歌山県立医科大学に次いで2施設目となります。例年20件前後の前立腺悪性腫瘍手術がありますが、この多くを腹腔鏡下に行うことができるようになると思います。また、尿路結石に対する細径の尿管ファイバーを用いた碎石術や、前立腺肥大症に対するレーザー核出手術なども行っており、いずれの術式も増加傾向です。あらゆる手術において、患者さんに負担の少ない低侵襲手術を心がけております。私たち泌尿器科は、それぞれの患者さんの生活の質(QOL)を重視し、それぞれの患者さんにあったより低侵襲で安全な手術、治療を行いたいと考えております。紀南地方の地域医療に少しでも貢献できるように頑張りますので、今後ともよろしく願いいたします。

## クリスマス会開催 (12月20日)

12月と言えばクリスマス、今年も四階西病棟でクリスマス会を開催しました。

小児科の先生と四階西の看護師がサンタクロースやトナカイに扮し、入院患児にプレゼントをしました。サンタさんからのプレゼントに子供達は嬉しそうに微笑んでいました。



宮脇部長サンタからの  
プレゼント♡



飯島先生トナカイ  
大活躍♡



4階病棟の吹き抜けに飾られた  
イルミネーション

## 地域医療連携だより



中井・丸岡医院  
丸岡 顕

もともとミーハーなので流行に弱いです。最近チャリンコが趣味です。チャリンコは幅23ミリの細いタイヤを7.5気圧まで上げた、重量わずか6.8kgのロードバイクです。服装は割れた南瓜の様なヘルメット、サングラス、ピチピチのズボン(レーサーパンツ)、ジャージです。はじめは、この格好に抵抗がありましたが、今では平気です。習慣とは恐ろしいものでほぼ毎朝起きると寝ぼけながらも心拍モニターからはじまり全てを装着します。自宅から15kmのトンネルまでの往復です。

夏の朝は風がさわやかで、日中の酷暑がまるで嘘のようです。しかし、冬の向かい風は鼻水も涙もでて頬もカチカチです。手足の先は凍傷かと思うほどの痛みです。雨は合羽で何とか耐えますが、雷が一番怖くすぐに中止です。アウトドアスポーツなので当たり前なのですが、天候を体感できる楽しみがあります。



毎日同じところを通ると四季の変化を体感できます。梅や桜の開花・鳥の鳴き声・新緑・蝉の声・木々の紅葉・落ち葉などいろいろの変化を五感で感じる楽しみがあります。特に春・秋は変化が速く「1日1日を大切にせねば」と、思います。

また地域の様子にも敏感になれます。災害復旧の進行状況・畑に現れる猿の群れ・田植えや稲の成長具合・稲刈りの様子など、毎日同じところを通ると近隣周辺の状況をつぶさに感じることができます。

走りながらいろいろの刺激を受けて、帰宅するころは頭もはっきり目覚めてストレス解消。早朝から運動すると、一日中体がぼかぼかして気持ちがいいです。但し昼食が多いと午睡したくなります。チャリンコは自分の脚で移動するので燃費も良いし、達成感もあります。最大のメリットは体幹の筋肉が増えるのに体重が減ることです。メタボを脱出できました。以前より姿勢が良いねと周囲に言われると、嬉しいです。交通弱者であることを自覚しつつ長く続けたいです。



## 学校だより

11月22日(木)午後及び23日(金)9時～15時と学校祭を開催いたしました。テーマは、「深めよう地域の絆～団結し助け合おう～」でした。展示即売や模擬店そして今年度はクイズ大会なども行い来校者は、2日間で241名でした。沢山の方々にご参加いただきありがとうございました。

11月16日(金)は推薦入試でした、12名が合格いたしました。

また12月7日(金)には、第36回生(3学年)のケーススタディ発表会がありました。

臨地実習での自分の看護を振り返り、論理的に思考し記述及び発表する事で自己の表現力、文章力を養う、また自己の看護観を明確にするなどの目的で29名が発表しました。

今後の学校の予定は、一般入学試験(前期)1月17日・18日、卒業式が3月4日、春期休暇3月23日～4月7日、一般入学試験(後期)3月14日・15日となっています。

# 病院のまど

## 第39回市民健康講座について

紀南病院では年間1000件程度の白内障手術を行っています。これまでは基本的に入院手術を行っています。高齢の患者さんや高血圧、糖尿病などのケア、感染の危険性を防ぐためです。今回、手術後の危険性の少ない患者さんのために日帰り部門も設定いたしました。白内障センターは安全かつ安心な手術と術後管理を行い、大阪大学・眼科と連携しています。

日時 平成25年1月20日(日)  
午後2:00~3:00

演題 紀南病院白内障手術センター  
の取り組みについて

演者 林 秀介(社会保険紀南病院  
眼科部長)

会場 紀南病院 3階講堂

## 第38回市民健康講座について

第38回市民健康講座は天候不良のため受講者はやや少なかった。しかし遠方(新宮、串本)よりこられた方から「大変参考になった。思い切って受講して良かった」とコメントをいただき、この疾患で悩まれている方が多く、又、専門科を受診したいが近くに病院が少なく迷っているということを改めて痛感しました。後編を望む声も聞かれ、今回は遠方で来れない方のために出張講座も考慮したいと思いました。

## 編集後記

皆様、新年明けましておめでとうございます。2013年のスタートです。今年の干支は、『巳』へびです。蛇は、昔から神秘的な力を持っていると信じられてきたそうです。「蛇の皮(抜け殻)を財布に入れておくと金運がよくなる」という言い伝えは、昔の人は脱皮をする蛇の姿を新しい命が延々と宿って再生する姿と感じていたため、その不思議な力にあやかって財布にお金が返ってくるように願いを込めたという事です。昨今の厳しい病院経営の中、職員皆で財布に蛇の皮(抜け殻)を入れて金運上昇を願いたいものですね。皆様にとって今年もよい年でありますように。(I・T)

## daikoku 株式会社 大黒

本社：〒640-8525 和歌山県和歌山市手平 3-8-43

和歌山事業所	：〒641-0012 和歌山市紀三井寺855-71
紀三井寺事業所	：〒641-0014 和歌山市毛見 1111-1
大阪支店	：〒550-0002 大阪市西区江戸堀 3-5-27
南大阪支店	：〒594-0031 和泉市伏屋町2-16-11
紀南支店	：〒646-0011 田辺市新庄町3778-2
神戸支店	：〒650-0023 神戸市中央区栄町通5-2-6
奈良支店	：〒630-8115 奈良市大宮町 4-295-10 奈良朝日生命川口ビル 1F
関西空港営業所	：〒590-0523 泉南市信達岡中919-1
新宮営業所	：〒647-0052 新宮市橋本 2-5-61
東京麹町オフィス	：〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-2 BUREX 麹町 301号
京都丸太町オフィス	：〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東入 東丸太町32-3 上田ビル 3F

DAIKOKU MEDICAL SUPPLY

保健・医療・福祉の分野で、  
「生命を守る人の環境づくり」を通じて  
地域の発展に貢献することが  
私達の使命です。

**SEIKO MEDICAL**  
医療の先へ。セイコーメディカル株式会社

■本 社 〒640-8525 和歌山県和歌山市手平3-8-43 TEL. 073-435-2333 FAX. 073-435-2223	■田辺営業所 〒648-0011 田辺市新庄町2744番地 TEL. 0739-25-4535 FAX. 0739-25-4578
■大阪支店 〒595-0012 泉大津市北畠中町2丁目5番28号 TEL. 0725-31-3610 FAX. 0725-31-3619	■新宮営業所 〒647-0072 新宮市橋本2-5-22番 TEL. 0735-31-9130 FAX. 0735-31-9133
■医大前営業所 〒641-0012 和歌山県紀三井寺768番地の13 TEL. 073-448-3787 FAX. 073-448-3781	■奈良営業所 〒832-0082 天理市荒崎町56番地の4 TEL. 0743-64-3807 FAX. 0743-64-4810